

アラスカ山岳氷河コアから復元された降水量変動 Variation of precipitation reconstructed from Alaskan alpine ice-core

的場 澄人^{1*}, 對馬あかね¹, 白岩孝行¹
MATOBA, Sumito^{1*}, Akane Tsushima¹, Takayuki Shiraiwa¹

¹ 北海道大学低温科学研究所

¹Institute of Low Temperature Science, Hokkaido University

アメリカ合衆国アラスカ州の山岳氷河から2本のアイスコア、一つはランゲル・セントエライアス山脈ランゲル山山頂から、もう一つはアラスカ山脈オーロラピーク近傍氷河から、を採取した。アイスコア中の水同位体比は明瞭な季節変動を示し、その季節変動から過去50?100年降水量を推定した。アラスカ湾に近いランゲルアイスコアは明瞭な変動傾向を示さなかったのに対し、アラスカ山脈では、1970年代以降の急激な増加が現れた。

キーワード: アイスコア, アラスカ, 山岳氷河, 降水量, 水同位体

Keywords: Ice core, Alaska, Alpine glacier, precipitation, water isotope